

～花の女王 気品と香りに満ちる～

バラ まもなく 見頃です

国営ひたち海浜公園の「常陸ローズガーデン」では、約3,400株のバラがまもなく見頃を迎えます。バラは剪定後、一定の積算温度に到達すると開花しますが、今年は昨年より4日遅れているものの、ほぼ平年並みの5月15日に見頃を迎えます。ガーデン全体の見頃は5月29日頃まで続き、遅咲き性のバラは6月上旬頃までお楽しみいただけると予想しております。

＜常陸ローズガーデン＞

※公園ホームページでは、バラに関する情報を公開しています。



常陸ローズガーデン 撮影/2024年5月14日

◆日本を代表する原種のバラ

バラはバラ科バラ属で、原種が北半球に広く分布する常緑または、落葉低木です。品種数は全世界で約3万種以上といわれ、多様な花色・花形・香りが魅力の園芸品種の基は、概ね8品種の原種バラとされています。そのうち、ノイバラ・テリハノイバラ・ハマナスは日本を代表する原種バラとして、多くのバラの祖となりました。茨城県は「ハマナス」が自生する太平洋側の南限で、当公園の「ハマナスの思い出ガーデン」では約1,600株のハマナスを植栽しています。



ハマナスの思い出ガーデン (2022年5月3日撮影)

【バラ】 ■見頃時期/5月15日～5月29日頃まで ※常陸ローズガーデン全体の見頃時期

■品種数/約120品種 ■株数/約3,400株(内ハマナス1,600株)

■場所/常陸ローズガーデン ■植栽面積/約3,500㎡(内ハマナス1,630㎡)

◆大観覧車からの眺望も

「ローズレリーフガーデン」は大観覧車から眺めると、大きなバラ一輪の花模様が浮かび上がって見えるデザインとなっています。バラの花模様の中心には、次世代につなぐという想いが込められた「希望」という品種が植栽されており、そのほかにも、濃いアプリコット色から輝くようなオレンジ色に変わる「万葉」や、花弁の先がとんとがる「シェラザード」、香り豊かな「ピンクパンサー」など、色・形・香りのバラエティー豊かな品種をお楽しみいただけます。



ローズレリーフガーデン (2023年5月12日撮影)

◆科学万博つくば'85から譲り受けた2品種

「リラクゼーションガーデン」では、科学万博つくば'85(1985年開催)から継承した、バラのアイスバーグとラバグルートの2品種を植栽しています。また、バラのすぐ隣でくつろいだ時間を過ごしていただけるよう、ベンチの設置や芝生のスペースを広く設けています。



リラクゼーションガーデン (2023年5月24日撮影)

Information

5/19(日)は入園無料日です。  
※駐車料金等は別途必要となります。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 服部・渡邊  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>